

## 中世①「鎌倉時代」

蒙古襲来と鎌倉幕府の滅亡  7分

1. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

13世紀初めに（あ）がモンゴル民族を統一し、広大なモンゴル帝国に発展した。モンゴル帝国はいくつかの国に分かれ、そのなかで中国を支配した元が、日本を従えようとした。い鎌倉幕府がこれを退けたため、1274年に元の軍は高麗の軍もあわせて日本に攻めよせた。（う）。1281年にも、元の軍はふたたび攻めよせた。このころ、御家人は（え）、生活が苦しくなっており、借金のために領地を失う御家人もあった。そのような御家人を救うため、幕府は（お）を出して借金を帳消しにしようとしたが、混乱が広がり、幕府への不満がさらに高まった。

(1) （あ）にあてはまる人物の名を答えなさい。

 [1]

(2) 下線いのとときに幕府で権力をもち、元への服従を拒否したのはだれか。

 [2]

(3) （う）にあてはまる文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 元の軍は九州北部に上陸して幕府軍をなやませたが、暴風雨のために引きあげた

イ 元の軍は九州北部に上陸したが、幕府軍の集団戦法にやぶれて引きあげた

ウ 元の軍は九州北部に上陸して大宰府周辺を支配した

エ 元の軍は幕府軍のはたらきと暴風雨のため、まったく上陸できずに引きあげた

 [3]

(4) （え）にあてはまる文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 単独相続で領地が大きくなって      イ 単独相続で領地が小さくなって

ウ 分割相続で領地が大きくなって      エ 分割相続で領地が小さくなって

 [4]

(5) （お）にあてはまる最も適当な法令の名を答えなさい。

 [5]